

賃金教室セミナー

〈2日間集中コース〉

※通常2.5日のコースを2日間で実施します。短期間で集中的に学びたい方に最適です。

【講師からのコメント】

少子化等による労働力の減少、正社員・非正社員の混在による勤務環境の変化、外国人の活用の必要性など、企業人事管理、とりわけ賃金をはじめとした報酬マネジメントは大変困難な時代に直面しております。

短期的視点での人事課題への対応はもとより、中長期的視点を持って対応できる人材を育成し、活用するしくみを構築することが重要といえます。

人事賃金制度を人材育成・活用の仕組みとして機能させるためには、賃金管理の基本理念を再確認し、基盤となる能力主義人事の仕組みの整備・強化を図り、役割給などの日本型成果主義賃金の導入と定着が必要であり、労使双方の賃金・人事労務担当者の専門的な対応が求められます。

『賃金教室セミナー』は、基本となる理論と体系的な講義を通して賃金制度改革の基本的考え方、労使の確認ポイントを明らかにし、また演習を通して具体的に賃金・人事制度改善のための基礎実務を習得します。要務ご多忙の折とは存じますが、企業・団体の賃金担当者および労働組合の賃金担当役員の皆様に多数ご参加いただきたくご案内申し上げます。

1. 開催日：平成30年10月17日(水)、18日(木) 9:30~16:30
2. 会場：群馬県勤労福祉センター 第4会議室
3. 講師：平井 久禎 氏 ((公財)日本生産性本部雇用システム研究センター 主任研究員)
4. 対象：人事部門管理者・同担当者、労働組合幹部・同担当者
5. 受講料：会員 16,000円 一般22,000円

◎締め切り：平成30年10月10日(水)

◎振込先：群馬銀行県庁支店(普) 0036058

★人数、費用、内容などお気軽にお問い合わせください。

主催：群馬県生産性本部 TEL.027-261-0603 Fax.027-289-0038

講師

平井 久禎 氏

公益財団法人 日本生産性本部 雇用システム研究センター 主任研究員

(プロフィール)

昭和62年日本生産性本部に入職。階層別研修、社内モラルサーベイ、研修用ビデオ教材開発等の担当を経て、平成11年から雇用システム研究センター配属。民間企業、自治体、医療機関、大学における人事制度改定コンサルティング業務、考課者研修等の企画・指導に従事されるとともに、公開セミナー「賃金教室セミナー」「役割評価・役割給セミナー」「医療機関における人事制度構築・運用セミナー」「1DAY管理職研修」講師を務められている。

【プログラム】

1 人事賃金制度改革の基本構想

- 人事賃金制度の構造（資格制度・賃金制度・評価制度）
- 人事賃金制度の変遷（年功主義→能力主義→成果主義）
- 人事賃金制度の今日的課題（定昇制度の維持、65歳雇用延長、グローバル化への対応）

2 賃金制度概論～賃金の本質を理解する～

- 賃金論＝「賃金とは何か？」
- 賃金体系（基本給と諸手当、賞与の種類）
- 賃金水準（生計費比較、世間相場比較、社内格差、労働配分率）
- 賃金制度改定の具体的手順

3 自社賃金の分析・診断方法

- 賃金診断手法
- 演習「自社賃金の現状把握 問題点抽出」

4 基本給の再設計

- 基本給ピッチの算定、改定（早期立ち上げ、フラット化）
- 自動昇給、習熟昇給（査定昇給）、昇格昇給の機能とピッチ配分

5 賃金表の設計1（職給給ケース）

- 演習「年齢給と職給給ピッチ配分決定」
- 演習「年齢給表と職給給サリースケール作成」
- 演習「モデル基本給検証」
- 演習「職給給表作成：①段階5号俸表、②複数賃率表」

6 賃金表の設計2（職務給ケース）

- 演習「職務給ピッチ配分決定とサリースケール作成」
- 演習「モデル基本給検証」
- 演習「職務給表作成：①複数賃率表、②昇給表」

7 賃金制度移行と運用

- 賃金制度移行時の留意点（移行経過措置）
- 演習「定昇計算」
- 演習「中途採用者基本給設定」

8 役割業績給、日本型年俸制の設計

- 役割業績給設計のポイント（基準賃金の組み替え、役割給表、チャレンジ係数、業績評価係数）
- 日本型年俸制設計のポイント（年俸制の種類）
- 演習「役割業績給、年俸制試算」

【受講申込書】FAX:027-289-0038又はE-mail:gpc@vi.sunfield.ne.jpにてお申し込みください

組織名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
会員区分	1. 一般 2. 生産性本部会員 3. その他 (Oで囲んでください)		
派遣ご担当者 お名前		ご所属/役職	
備考			
参加者	お名前	所属	
	お名前	所属	
	お名前	所属	